

# 自動車盗の発生状況(令和8年3月末)

街頭  
犯罪

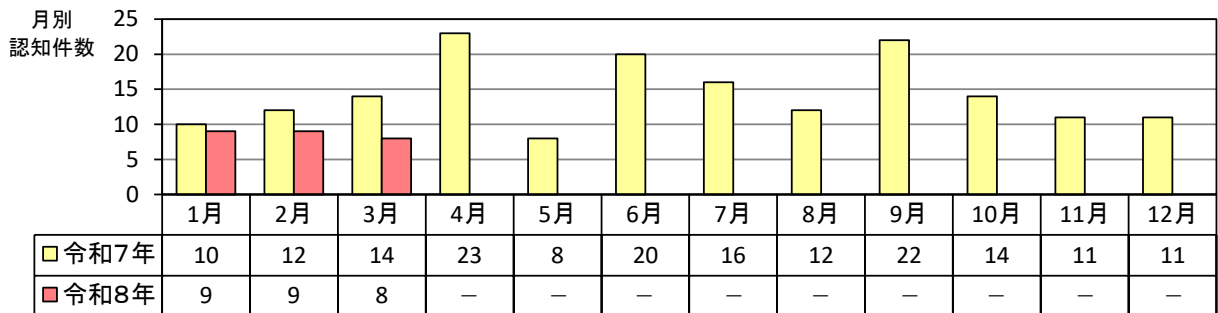
## 1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
26	-10	-27.8%

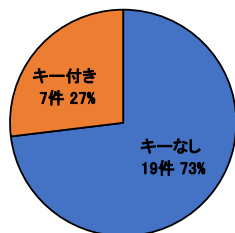
被害回復件数(前年比)	被害回復率(前年比)
8 (+4)	30.8% (+19.7%)

※被害回復とは、検挙等で被害者に返還されたものをいう

令和8年3月末時点の、県内における自動車盗は26件発生、被害総額は約7,053万円、前年比-10件(増減率-27.8%)となっており、約3日に1台が盗難被害に遭っています。

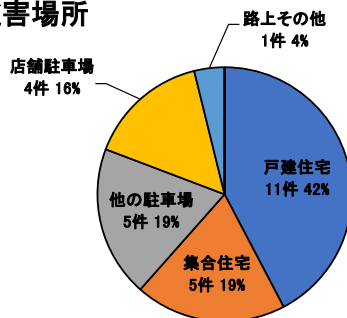


## 2 被害時におけるキー付きの有無



キーなし被害は73%

## 3 被害場所



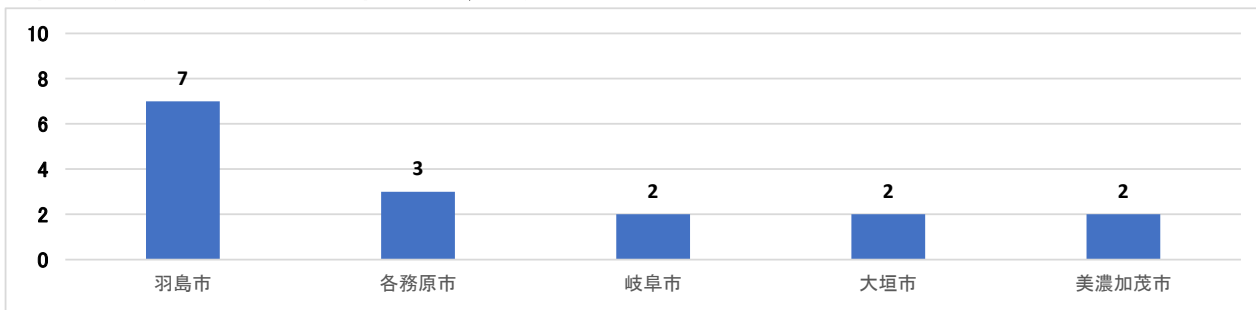
自宅周辺における被害は61%  
(自宅周辺：戸建住宅・集合住宅)

## 4 被害車両の種別

車種別	乗用車	貨物自動車	特殊自動車	他の自動車
認知件数	21	3	2	0

※ 未遂 0件

## 5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



### ～ 自動車盗難防止のポイント ～

1. 短時間の駐車でも車から離れるときは、必ず「エンジンキーを抜き」「ドアロック」をしましょう。
2. 駐車場は、「明るく」「人の目が届き」「防犯カメラ等の防犯設備がある場所」を選びましょう。
3. ハンドルロック、タイヤロック、警報機等の盗難防止装置を活用しましょう。

# オートバイ盗の発生状況(令和8年3月末)

街頭  
犯罪

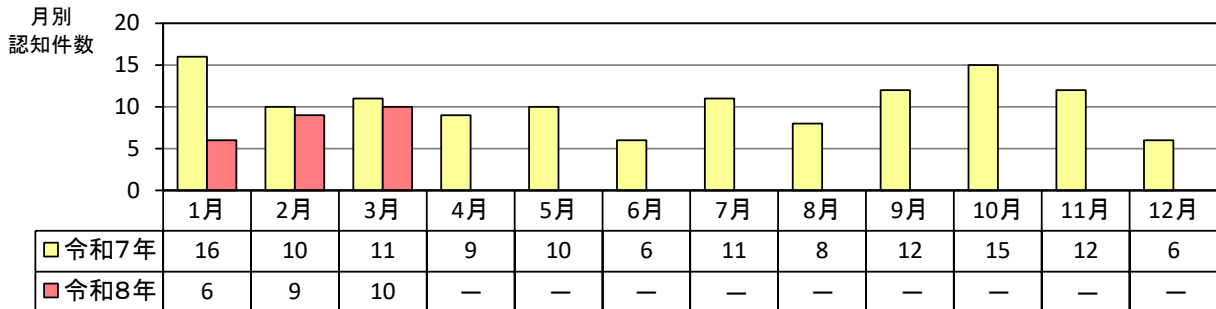
## 1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
25	-12	-32.4%

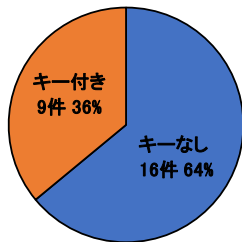
被害回復件数(前年比)	被害回復率(前年比)
14	56.0%
-4	-8.9%

※ 被害回復とは、検挙等で被害者に返還されたものをいう

令和8年3月末時点の、県内におけるオートバイ盗は25件発生、前年比-12件(増減率-32.4%)となっており、25件中19件は原動機付自転車の盗難被害になります。

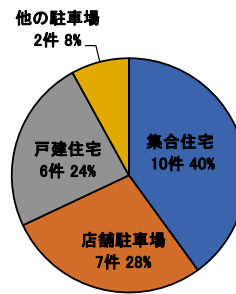


## 2 被害時におけるキー付きの有無



キーなし被害が64%

## 3 被害場所



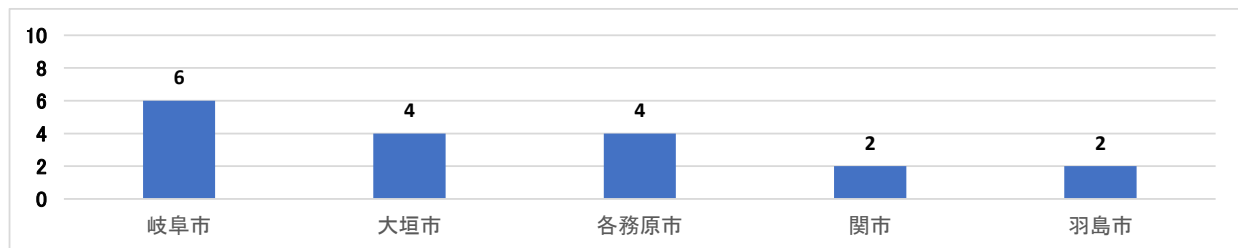
自宅周辺における被害は64%  
(自宅周辺：戸建・集合住宅)

## 4 被害者の年代

年齢別 認知件数	未成年	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
	1	5	4	4	5	2

※法人の被害4件

## 5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



## ～ オートバイ盗難防止のポイント ～

1. オートバイから離れるときは、必ず「エンジンキーを抜き」「ハンドルロック」をしましょう。
2. U字ロックやワイヤーロックで「ツーロック」をして、バイクカバーを掛けましょう。
3. 駐車場は、「明るく」「人の目が届き」「防犯カメラ等の防犯設備がある場所」を選びましょう。

# 自転車盗の発生状況(令和8年3月末)

街頭  
犯罪

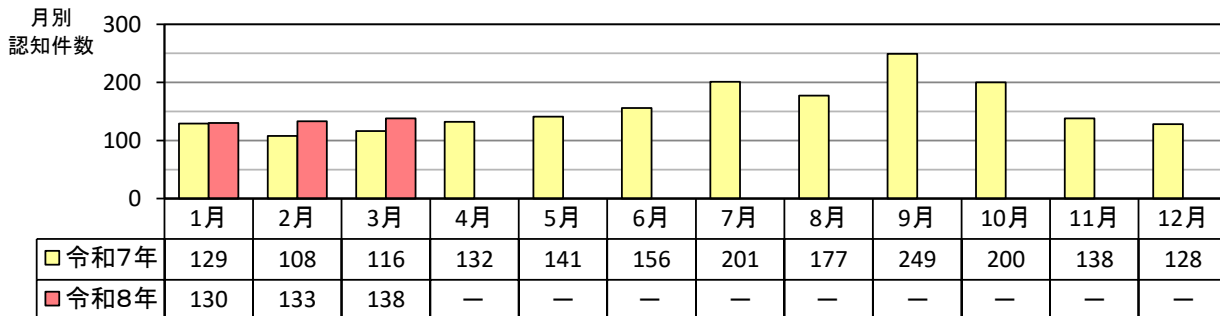
## 1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
401	+48	+13.6%

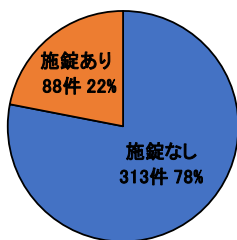
被害回復件数(前年比)	被害回復率(前年比)
211 +24	52.6% -0.4%

※ 被害回復とは、検挙等で被害者に返還されたものをいう

令和8年3月末時点の、県内における自転車盗は401件発生、前年比+48件(増減率+13.6%)となっており、刑法犯全体の約12.5%を占め、1日平均4台が盗難被害に遭っています。

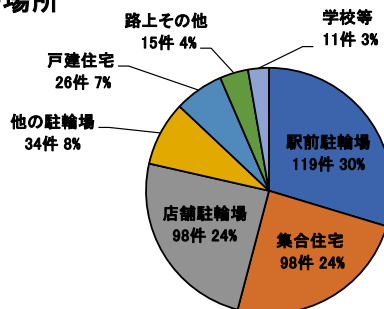


## 2 被害時における施錠の有無



無施錠の被害が78%

## 3 被害場所

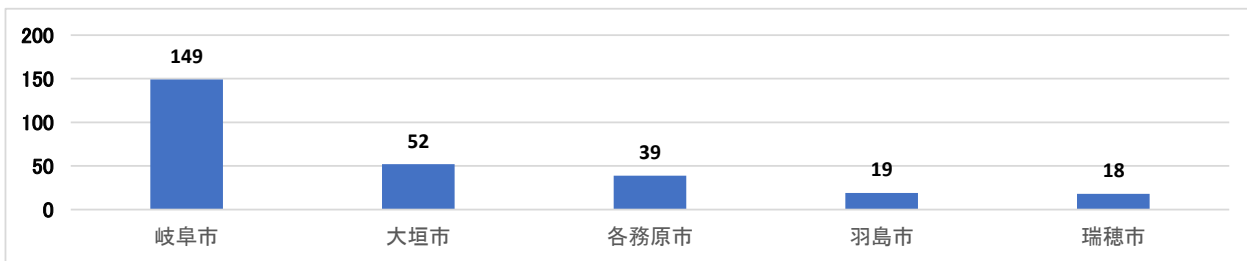


駐輪場における被害は62%  
駐輪場 (駅前駐輪場、店舗駐輪場、他の駐輪場)

## 4 被害者の職業

職業別	小学生	中学生	高校生	大学生	専修生等	学生以外
認知件数	7	29	138	55	26	146
(うち無施錠)	6	26	119	41	20	101

## 5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



### ～ 自転車盗難防止のポイント ～

1. 少しの時間でも自転車から離れるときは、必ず鍵を掛けましょう。
2. 駐輪する際の施錠は、「ツーロック」をしましょう。
3. 駐輪する際は、防犯設備の整った駐輪場を利用しましょう。

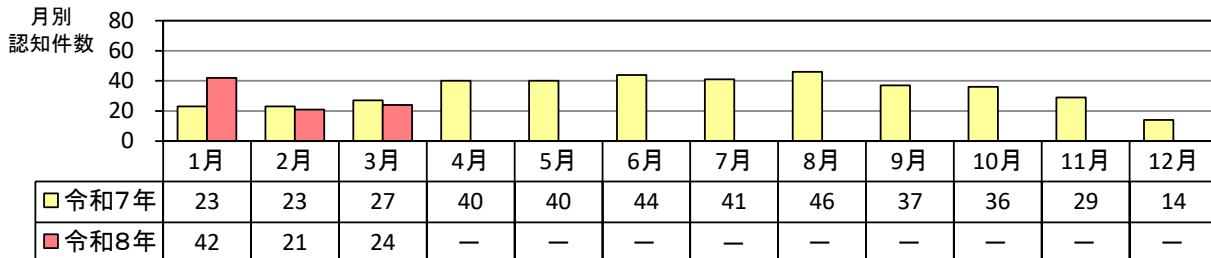
# 車上ねらいの発生状況(令和8年3月末)

## 1 認知件数

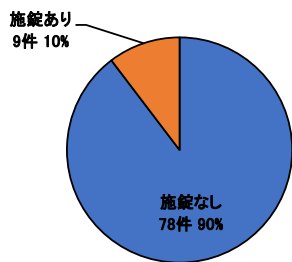
認知件数	前年比	増減率
87	+14	+19.2%

令和8年3月末時点の、県内における車上ねらいは87件発生、被害総額は約404万円、前年比+14件(増減率+19.2%)となっており、1日平均1台が盗難被害に遭っています。

車上ねらい被害のうち78件(約90%)は無施錠の状態被害に遭っています。

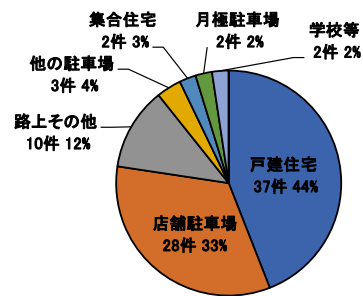


## 2 被害時における施錠の有無



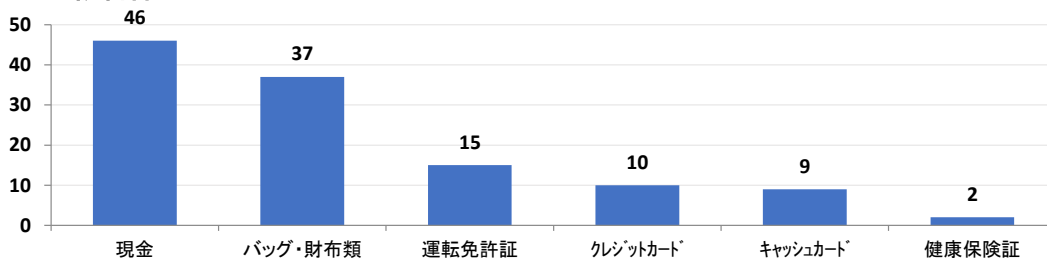
無施錠時の被害が90%

## 3 被害場所

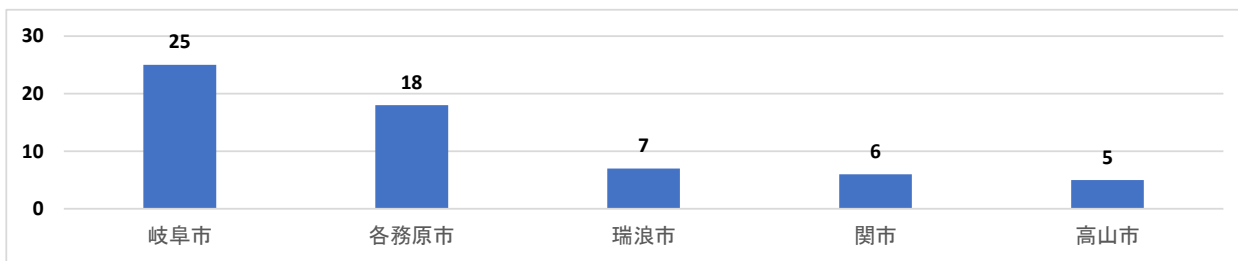


自宅周辺における被害は49%  
(自宅周辺：戸建住宅、集合住宅、月極駐車場)

## 4 主な被害品(被害品を複数計上)



## 5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



### ～ 車上ねらい被害防止のポイント ～

1. 駐車時には、必ず「施錠」をして、車内には「カバンや貴重品を放置しない」ようにしましょう。
2. 駐車場は、「明るく」「人の目が届き」「防犯カメラ等の防犯設備がある場所」を選びましょう。
3. 振動センサーなどの盗難防止装置を活用しましょう。

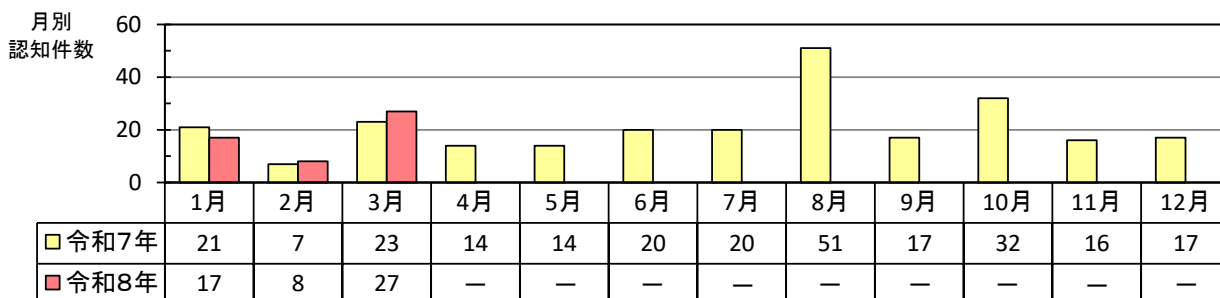
# 部品ねらいの発生状況(令和8年3月末)

街頭  
犯罪

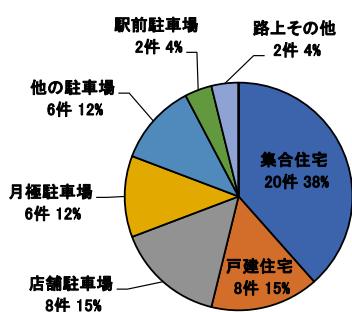
## 1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
52	+1	+2.0%

令和8年3月末時点の、県内における部品ねらいは52件発生、被害総額は約1,407万円、前年比+1件(増減率+2.0%)となっており、約2日に1台が被害に遭っています。



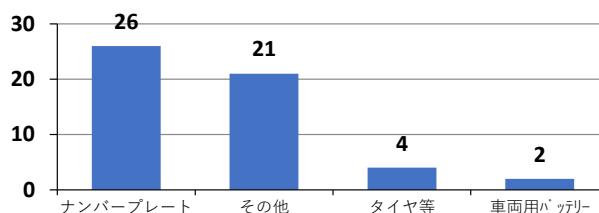
## 2 被害場所



自宅周辺における被害は65%  
(自宅周辺：戸建住宅・集合住宅・月極駐車場)



## 3 主な被害品



ナンバープレートやその他の車両部品(外装等)の被害が多い。

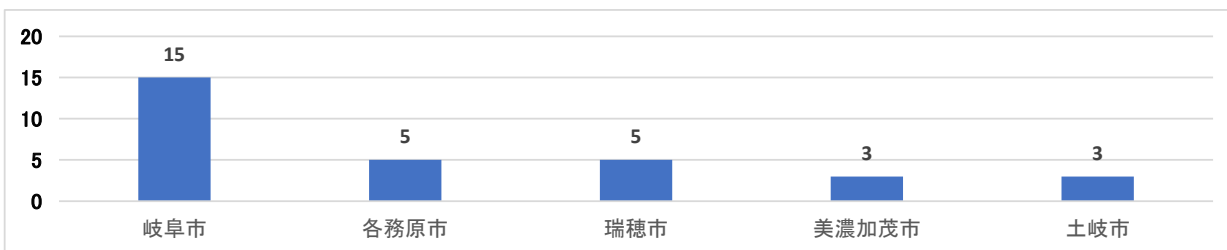
その他の車両部品(外装等)としてバッテリー、ヘッドライト、エンブレム等が狙われている。

被害を防ぐには、

- ナンバープレート盗難防止ネジ
- タイヤ盗難防止ナット
- バッテリー盗難防止ロックナット

などによる**車両部品に対する防犯対策**が必要！

## 4 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



### ～ 部品ねらい被害防止のポイント ～

1. ナンバープレートには、「盗難防止ネジ」を装着しましょう。
2. 駐車場は、「明るく」「人の目が届き」「防犯カメラ等の防犯設備がある場所」を選びましょう。
3. ロックナット、警報機等の盗難防止装置を活用しましょう。

# ひったくりの発生状況(令和8年3月末)

街頭  
犯罪

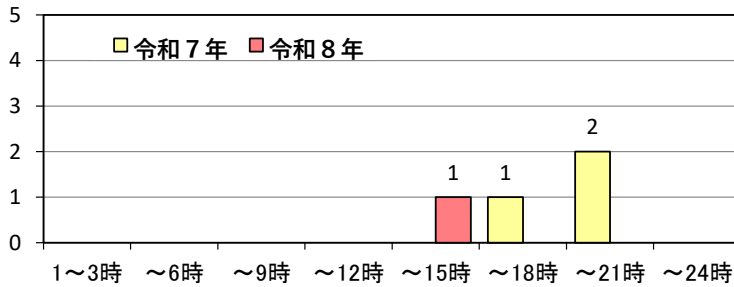
## 1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
1	+0	+0.0%

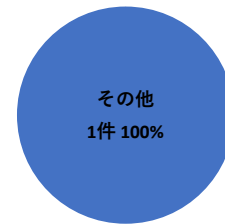
令和8年3月末時点の、県内におけるひったくりは1件発生、前年比±0件となっています。



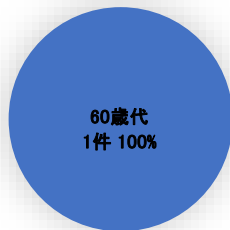
## 2 時間帯別発生状況



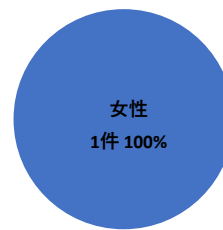
## 3 場所別発生状況



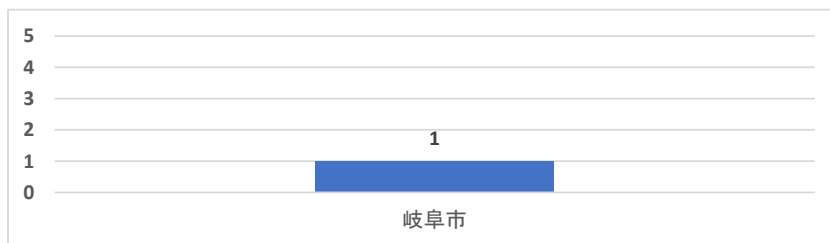
## 4 被害者の年齢



## 5 被害者の性別



## 6 市町村別発生状況



### ～ ひったくり被害防止のポイント ～

1. 道路や歩道では、車道の反対側にカバンや荷物を持ちましょう。
2. 自転車のカゴには、ひったくり防止のカバーやネットを取り付けるのが被害防止に有効です。
3. 金融機関、ATM等を利用した後などは、特に周囲に注意してください。

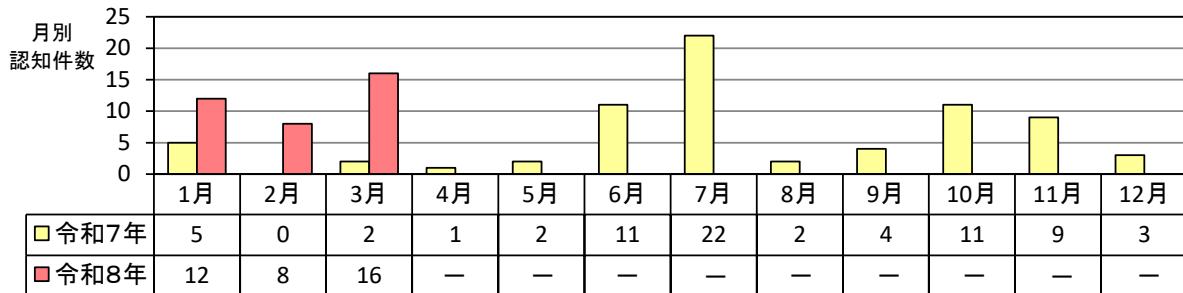
# 自販機ねらいの発生状況(令和8年3月末)

街頭  
犯罪

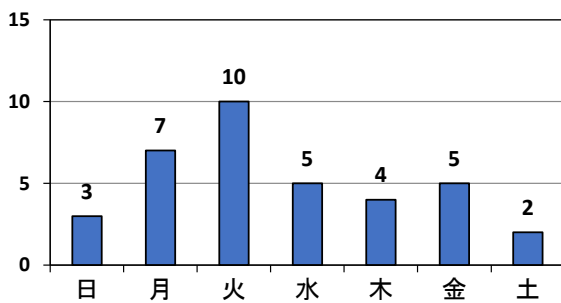
## 1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
36	+29	+414.3%

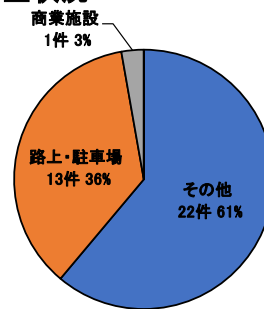
令和8年3月末時点の、県内における自販機ねらいは36件発生、被害総額は約34万円、前年比+29件(増減率+414.3%)となっており、約3日に1件発生しています。



## 2 曜日別発生状況



## 3 場所別発生状況



その他の場所における被害は61%

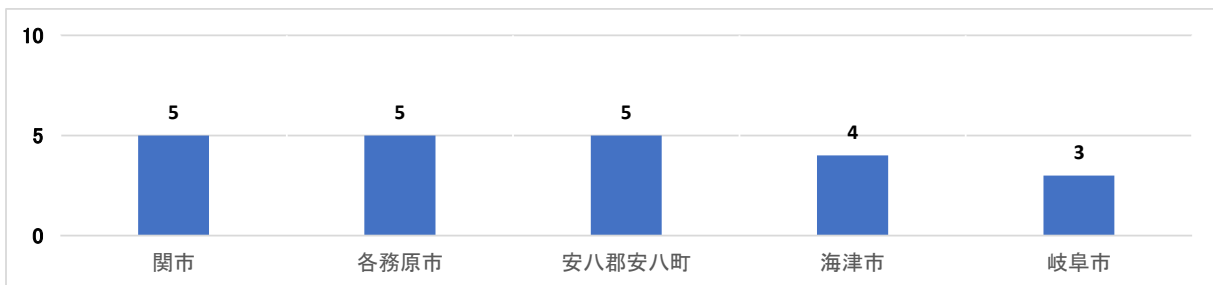
※ その他は住宅・会社・事務所など

## 4 地域別発生状況

地域別認知件数	岐阜地域	西濃地域	中濃地域	東濃地域	飛騨地域
	12	12	12	0	0



## 5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



## ～ 自販機ねらい被害防止のポイント ～

1. 自動販売機の設置場所付近に、防犯カメラやセンサーライト等の防犯機器を設置しましょう。
2. 店内や軒下でも被害に遭っていることから、自動販売機自体を堅牢化しましょう。
3. 自動販売機内の売上金等は、こまめに回収しましょう。

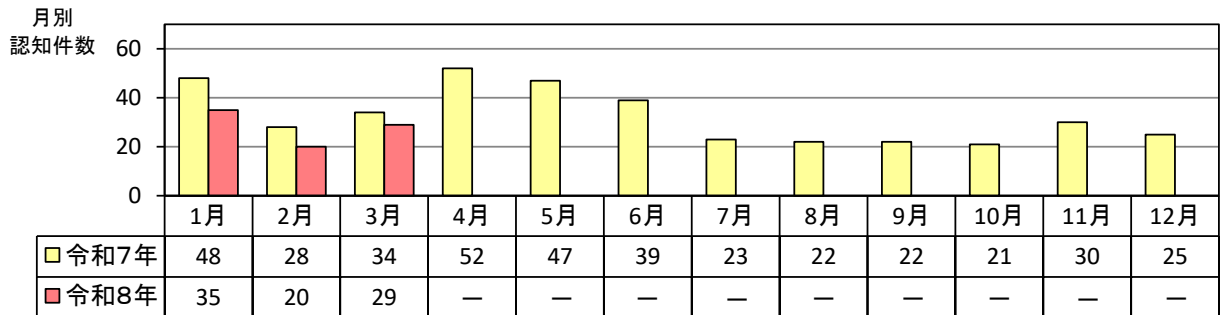
# 空き巣の発生状況(令和8年3月末)

侵入  
犯罪

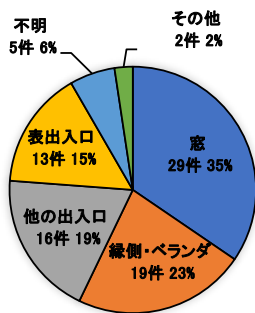
## 1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
84	-26	-23.6%

令和8年3月末時点の、県内における空き巣は84件発生、被害総額は約9,184万円で、前年比-26件(増減率-23.6%)となっており、1日平均1件発生しています。

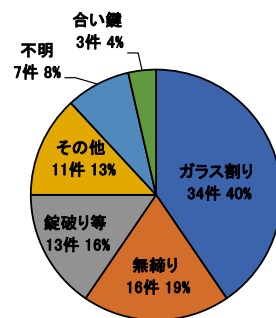


## 2 侵入箇所



出入口からの侵入による被害は34%

## 3 侵入方法



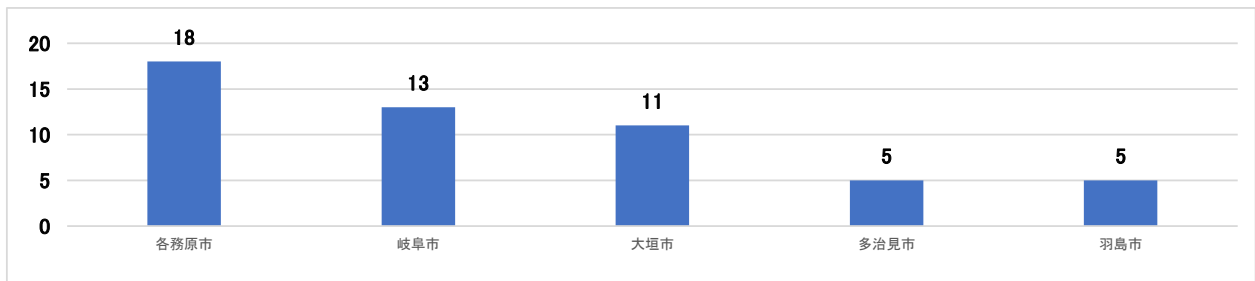
ガラス割りによる被害は40%

## 4 建物別発生状況

建物別 認知件数	戸建住宅	集合住宅(低層)	集合住宅(中高層)	その他
	73	8	1	2

※ 低層 ~ 2階建て以下  
中高層 ~ 3階建て以上

## 5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



### ～ 空き巣被害防止のポイント ～

1. 外出するときは、必ず出入口、窓などに鍵を掛け、無締り箇所がないか確認しましょう。
2. 家屋の外周には、侵入の足場になるような物を置かないようにしましょう。
3. 出入口や窓などの建物部品には、侵入に強い防犯建物部品(CP部品)を利用しましょう。
4. 大きな音の出る防犯砂利やセンサーライト、防犯カメラを設置する等、2重3重の防犯対策が重要です。

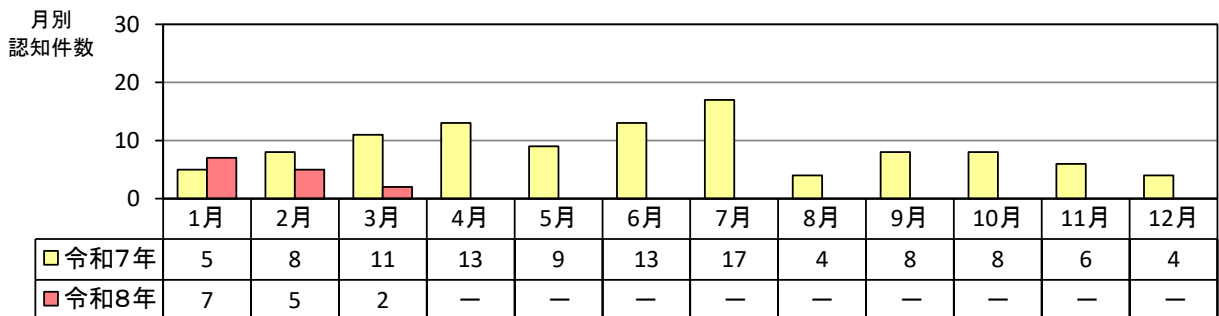
# 忍込みの発生状況(令和8年3月末)

侵入  
犯罪

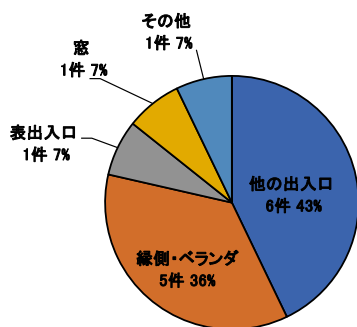
## 1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
14	-10	-41.7%

令和8年3月末時点の、県内における忍込みは14件発生、被害総額は約6,368万円、前年比-10件(増減率-41.7%)となっており、約6日に1件発生しています。

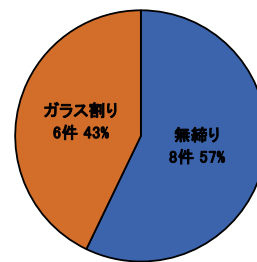


## 2 侵入箇所



出入口からの侵入による被害は50%

## 3 侵入方法



無締りによる被害は57%

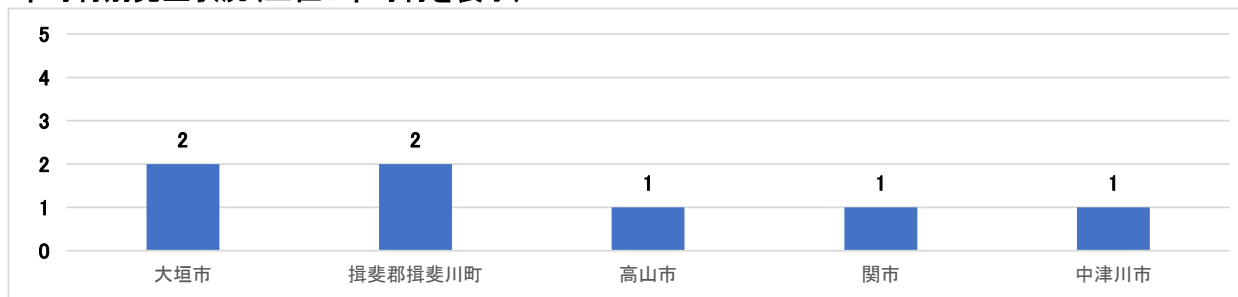
## 4 建物別発生状況

建物別 認知件数	戸建住宅	集合住宅(低層)	集合住宅(中高層)	その他の建物
	13	1	0	0

※ 低層 ~ 2階建て以下  
中高層 ~ 3階建て以上

※戸建住宅が被害の対象となっている。

## 5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



## ~ 忍込み被害防止のポイント ~

1. 在宅時も出入口、窓など確実な施錠を習慣づけましょう。
2. 家屋の外周には、侵入の足場になるような物を置かないようにしましょう。
3. 出入口や窓などの建物部品には、侵入に強い防犯建物部品(CP部品)を利用しましょう。
4. 大きな音の出る防犯砂利やセンサーライト、防犯カメラを設置する等、2重3重の防犯対策が重要です。

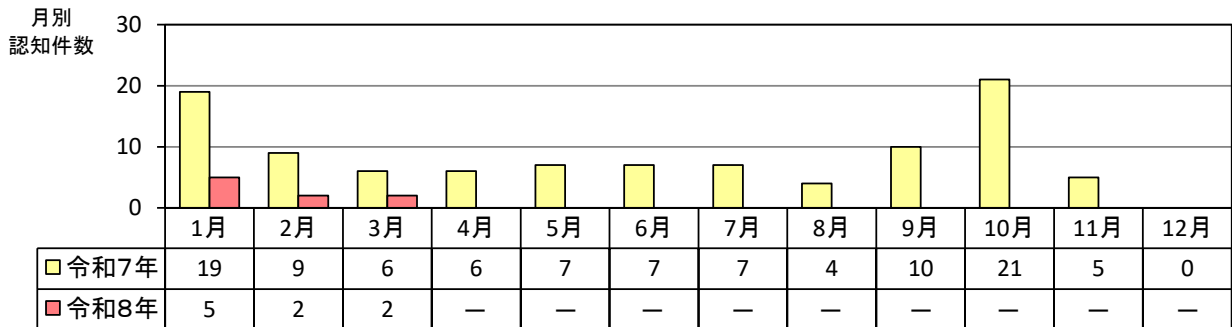
# 事務所荒しの発生状況(令和8年3月末)

侵入  
犯罪

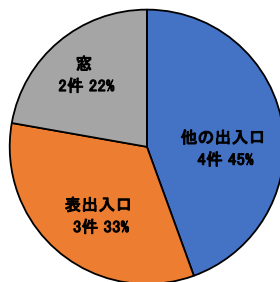
## 1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
9	-25	-73.5%

令和8年3月末時点の、県内における事務所荒しは9件発生、被害総額は約752万円、前年比-25件(増減率-73.5%)となっており、約10日に1件発生しています。

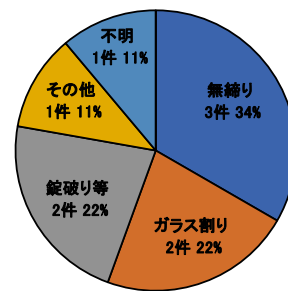


## 2 侵入箇所



出入口からの侵入被害は78%

## 3 侵入方法

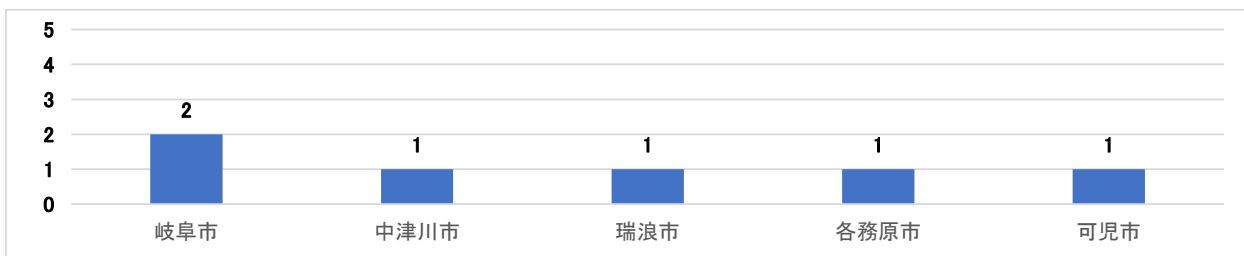


無締りによる被害は34%

## 4 建物別発生状況

建物別 認知件数	会社・事務所	飲食店	他の商店	その他
	5	1	1	2

## 5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



### ～ 事務所荒し被害防止のポイント ～

1. 事務所の周辺や駐車場などに防犯カメラやセンサーライトを設置しましょう。
2. 警備会社によるセキュリティシステムを導入するのも効果的です。
3. 出入口や窓などの建物部品には、侵入に強い防犯建物部品(CP部品)を利用しましょう。
4. 事務所が無人となる休日や夜間には、貴重品・現金等を置かないようにしましょう。

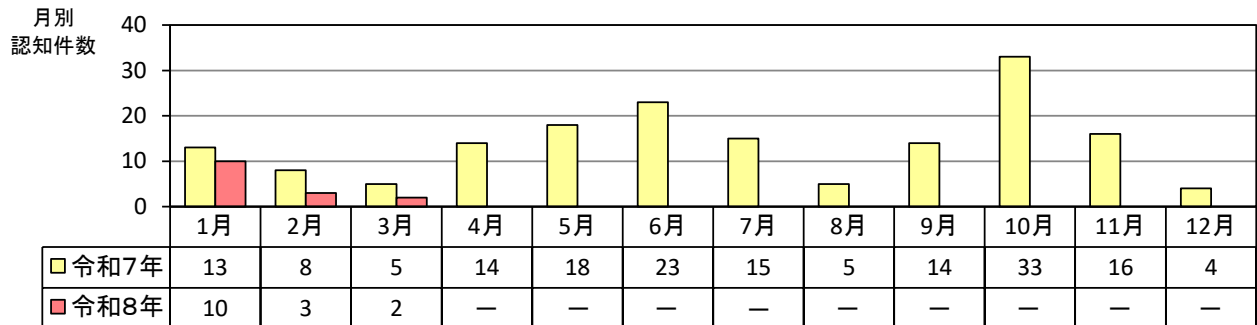
# 出店荒しの発生状況(令和8年3月末)

侵入  
犯罪

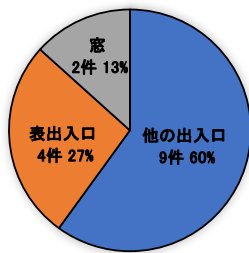
## 1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
15	-11	-42.3%

令和8年3月末時点の、県内における出店荒しは15件発生、被害総額は約736万円、前年比-11件(増減率-42.3%)となっており、約6日に1件発生しています。

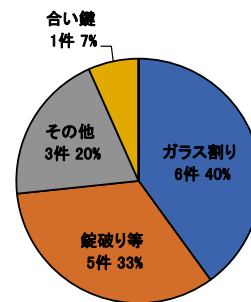


## 2 侵入箇所



出入口からの侵入被害は87%

## 3 侵入方法

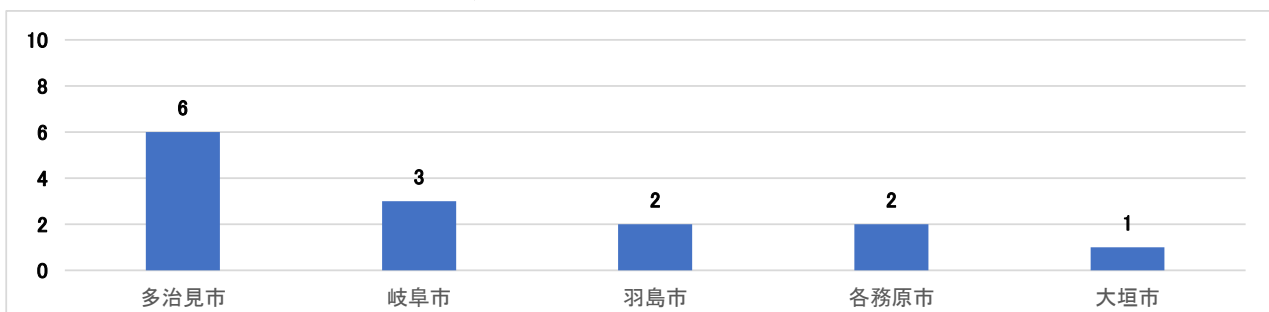


ガラス割りによる被害は40%

## 4 建物別発生状況

建物別 認知件数	飲食店	他の店舗	会社・事務所	その他
	11	1	0	3

## 5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



### ～ 出店荒し被害防止のポイント ～

1. 店舗の周辺や駐車場などに防犯カメラやセンサーライトを設置しましょう。
2. 警備会社によるセキュリティシステムを導入するのも効果的です。
3. 出入口や窓などの建物部品には、侵入に強い防犯建物部品(CP部品)を利用しましょう。
4. 店舗が無となる休日や夜間には、貴重品・現金等を置かないようにしましょう。

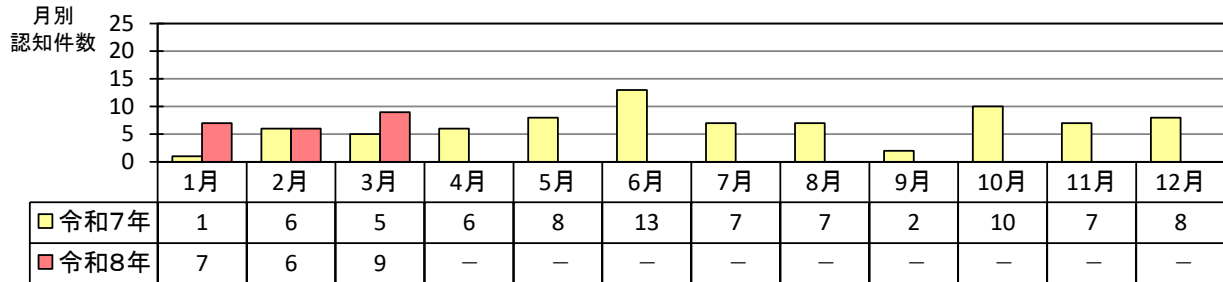
# 不同意わいせつの発生状況(令和8年3月末)

その他

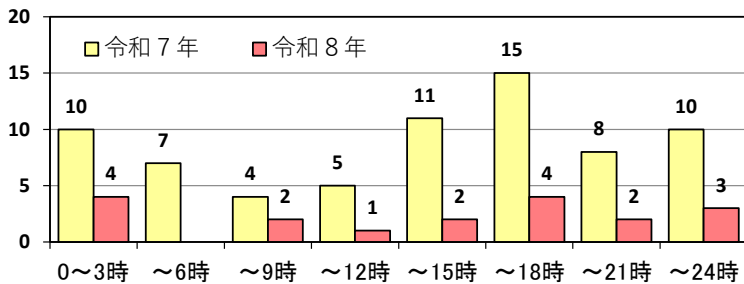
## 1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
22	+10	+83.3%

令和8年3月末時点の、県内における不同意わいせつは22件発生、前年比+10件(増減率+83.3%)となっています。

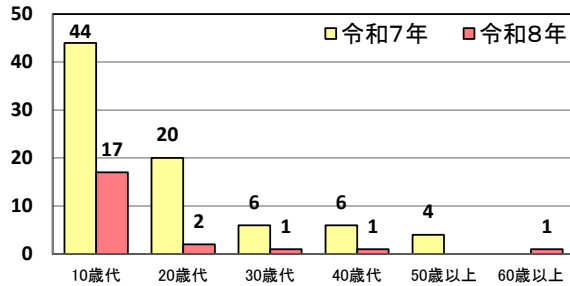


## 2 時間帯別発生状況

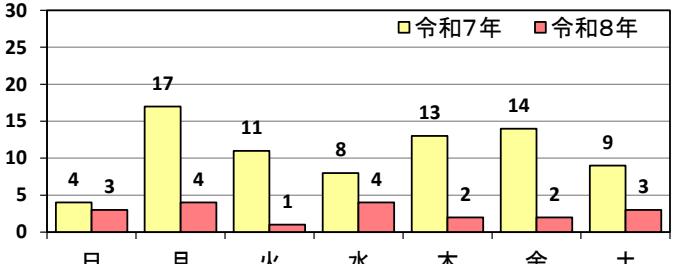


※令和7年時間帯不明 10件  
令和8年時間帯不明 4件

## 3 被害者の年齢

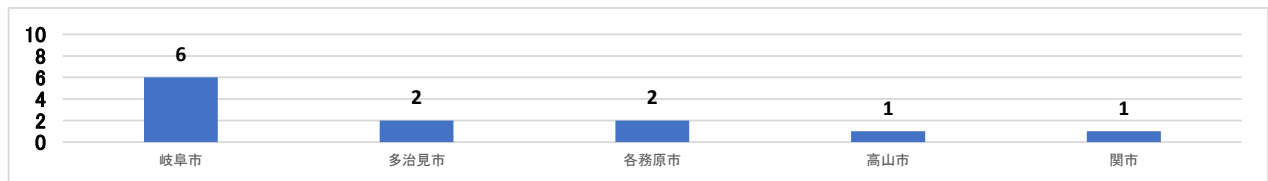


## 4 曜日別発生状況



※令和7年曜日不明 4件  
令和8年曜日不明 3件

## 5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



### ~ 不同意わいせつ被害防止のポイント ~

1. 夜間の外出は、街路灯に照らされ、人通りの多い道を歩きましょう。
2. 道路を歩く時は、イヤホン(音楽)などで耳を塞がず、周りを警戒しましょう。
3. 防犯ブザーなどの防犯器具を持ち歩きましょう。
4. 女性の一人暮らしの場合は、表札の名前を苗字にするなどして、一人暮らしを悟られないようにし、配達や集金を装う者が訪問しても、すぐには扉を開けず、ドアチェーンを掛けて対応するよう心掛けましょう。

# 万引きの発生状況(令和8年3月末)

その他

## 1 万引きの認知件数

### (1) 令和8年3月末時点

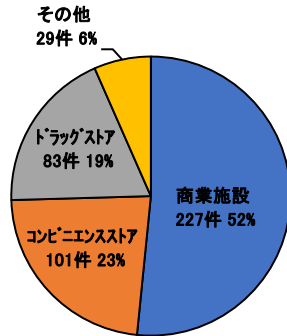
認知件数	前年比	増減率
440	+46	+11.7%

### (2) 月ごとの推移(認知件数)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和7年	137	111	146	143	162	131	174	127	147	154	133	122	1,687
令和8年	154	123	163	-	-	-	-	-	-	-	-	-	440

令和8年3月末時点の、県内における万引きは440件発生、前年比+46件(増減率+11.7%)となっています。

## 2 被害施設



商業施設における被害は52%

※ 商業施設とは、デパート、ショッピングモール、スーパーなど

## 3 被害金額

順位	場所	被害金額(千円)
1	商業施設	4,505
2	ドラッグストア	1,430
3	その他	1,313
4	コンビニ	193

- ・ 商業施設における被害額が最も多い
- ・ 一件当たりの被害額が大きいのはドラッグストアで、その被害額は約17,300円である

## 4 ドラッグストア対象万引き

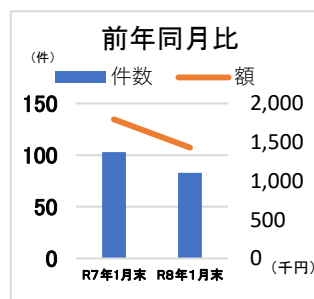
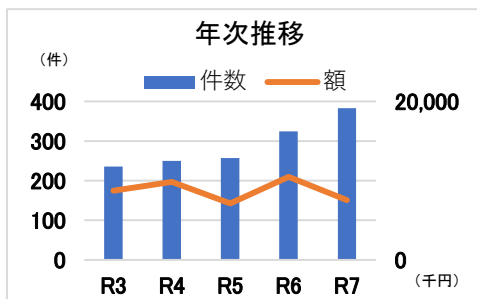
### (1) 令和8年3月末時点

認知件数	前年比	増減率
83	-20	-19.4%

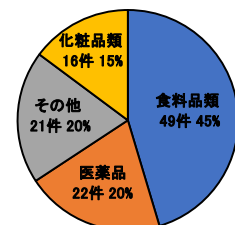
### (2) 月ごとの推移(認知件数)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和7年	41	27	35	29	36	37	41	34	26	23	22	32	383
令和8年	28	33	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83

### (3) 認知件数と被害額の推移



### (4) 主な被害品(複数計上)



その他は、髭剃り・替え刃など

## ～ 万引き被害防止のポイント ～

1. 来店客には、顔を見て「いらっしゃいませ」などと積極的に声掛けし、万引きをさせない雰囲気づくりに努めましょう。
2. 店舗内に死角が生じないように、商品の陳列棚等の設置場所や商品の陳列方法に配慮しましょう。
3. 売り場や店舗出入口のほか、駐車場等の店舗周辺にも防犯カメラを設置しましょう。